

では MgO の発生起点となる Al-Fe 系および Mg-Si 系化合物が試料 A に比べ多く、MgO の成長に起因するポーラスな酸化皮膜が形成されると推測される。

図 4 に示したように 500 以上では Mg 濃度や Si, Fe 濃度に関わらず素材内部の水素は外部に放出されようとする傾向があるが、湿潤雰囲気では、水素の放出と同時に雰囲気中の水素の吸収が生じていると考えられている^{1)~5)}。一方で合金表面に存在する酸化皮膜は、水素の結核